

埼玉県プラスチック資源の持続可能な
利用促進プラットフォーム

日本ウエスト関東@埼玉・川越

RPFの再資源化・循環型への取組

日時：2024年2月14日（水）
日本ウエスト関東株式会社
営業部

目次

1. 会社紹介(日本ウエスト関東)

2. プラ新法におけるRPFの位置づけ

3. 埼玉・彩の国認定商品

4. 埼玉県内で域内消費（地域・経済性・信用度）

5. サーマル“だけじゃない”日本ウエストのRPF

6. まとめ

1. 会社紹介(日本ウエスト関東)

会社名 日本ウエスト株式会社
所在地 京都市伏見区横大路千両松町9番地1
創立 1998年1月28日
工場位置 京都2工場、埼玉2工場、三重1工場、計5工場

会社名 日本ウエスト関東株式会社
所在地 第一工場：埼玉県川越市大字平塚新田字高田町175-1
第二工場：埼玉県川越市芳野台1丁目103-44
業務内容 RPF(再生燃料)製造業（廃棄物再資源化事業）



長年、廃プラスチックの処理に関心を持ち
資源循環利用を行ってきました。

2. プラ新法におけるRPFの位置づけ

5. プラスチック使用製品産業廃棄物等の排出の抑制・再資源化等（判断基準）

（3）再資源化等に当たって講ずる措置

- リチウムイオン蓄電池を使用する機器といった、再資源化等を著しく阻害するものの混入を防止すること。
- 周辺地域に再資源化を適正に実施することができる者が存在しない場合や、人が感染するおそれのある病原体が付着しているおそれがある場合といった、再資源化を実施することができない場合において、熱回収を行うことができるものは、熱回収を行うこと。
- 自ら熱回収を行う場合、可能な限り効率性の高い熱回収※を行うこと。
- 熱回収を委託する場合、可能な限り効率性の高い熱回収※を行う者を選定すること。
- 廃棄物の飛散や流出といった、生活環境の保全上の支障が生じないよう措置を講ずること。

※ JIS Z 7311:2010 で規定される「廃棄物由来の紙、プラスチックなど固形化燃料（RPF）」の活用等

マテリアル循環できない場合の再資源化等の代表例としてRPFが記載。
プラの組成・マテリアル業者の受入基準に適合しない場合はRPFが適切な処理方法。

3. 埼玉・彩の国認定商品

彩の国リサイクル製品認定制度

「彩の国リサイクル製品認定制度」とは

- 「彩の国リサイクル製品認定制度」とは、主に県内で発生した循環資源を利用し、安全を行うことにより、リサイクル製品の利用を促進する制度です。
- この制度は、廃棄物の発生抑制、再生利用の促進並びにリサイクル産業の育成を図り、

彩の国リサイクル製品

- [道路用溶融スラグ\(単体\)「小江戸川越スラグ」](#)
- [道路用溶融スラグ\(単体\)「エコスラグ」](#)
- [再生材料を用いたコンクリート二次製品「Re彩COOL保水\(旧名称:ILT\)」](#)
- [たい肥「めばえ」](#)
- [たい肥「アドニス」](#)
- [たい肥「みのり」](#)
- [たい肥「様のか」](#)
- [再生材料を用いたセメント「ポルトランドセメント及び高炉セメント」](#)
- [再生材料を用いたセメント「ポルトランドセメント及び高炉セメント」](#)
- [園芸用品\(ベンチ、擬木、プランタ等\)「ポリカタフ「エコナミイタ」](#)
- [園芸用品\(ベンチ、擬木、プランタ等\)「エコギ木丸木」ほか](#)
- [再生木質ボード「パーティクルボード」](#)
- [道路用溶融スラグ\(単体\)「さいたまエヌエスエコサンド」](#)
- [たい肥「のぞみ」](#)
- [再生材料を用いたコンクリート二次製品「歩道境界ブロック」ほか](#)
- [再生材料を用いたコンクリート二次製品「歩道境界ブロック」ほか](#)
- [浄水発生土を使用した土壌改良材「ソイレックス」](#)
- [RPF](#)
- [化粧シート「エコシート」](#)
- [道路用溶融スラグ\(単体\)「サブールオール」](#)



彩の国リサイクル製品認定制度
▶ 「彩の国リサイクル製品認定制度」申請のご案内
▶ 平成25年度認定製品
▶ 平成26年度認定製品
▶ 平成27年度認定製品
▶ 平成28年度認定製品
▶ 平成29年度認定製品
▶ 小江戸川越スラグ
▶ エコスラグ
▶ 平成30年度認定製品
▶ ポルトランドセメント及び高炉セメント
▶ ポリカタフ「エコナミイタ」
▶ エコギ木 丸木 他(7製品)
▶ ポルトランドセメント及び高炉セメント
▶ パーティクルボード
▶ さいたまエヌエスエコサンド
▶ 令和2年度認定製品
▶ 令和3年度認定製品

RPF



製品の特徴

RPFは、マテリアルリサイクルが困難な古紙及び廃プラスチック類を主原料とした高品位の固形燃料です。高カロリーロールが可能などの特長があり、石炭やコークス等、化石燃料の代替として、多くの産業で使用されています。当製品は、主に県内で発生した、廃棄物を使用して製造されたものです。

埼玉県下のエコ商品、再資源化商品としてお墨付きもあります。

4. 埼玉県内で域内消費（地域・経済性・信用度）



出典：（許可事業者数）環境省・産業廃棄物処理業者情報検索システム（2017年1月19日）
（アクティブ数、主業者数）みずほ情報総研による推計
（優良認定）産業廃棄物処理事業振興財団提供

図の出典：産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言（概要版）
産業廃棄物処理業の振興方策に関する検討会

産業廃棄物業者の選定に迷っている、、、
という場合には、上記の優良認定が目安です。
弊社では、安い(製造効率・運送距離)と信用を提供します。

5. サーマル”だけじゃない”日本ウエストのRPF

認証制度による可視化

ISCC認証制度

【基準】 環境・社会的な持続可能性・追跡可能性
 【仕組】 認定された第三者機関が基準適合を判断、証明書を発行
 【目的】 サプライチェーン全体を審査の対象とし、マスパランスを担保
 ⇒排出事業所から化学メーカーへ原料を繋いでいく役割。



出典：ISCC公式ウェブサイト

ケミカルリサイクルへの用途開発中



ケミカルリサイクルの社会実装に向け RPFがFuel(燃料)からMaterial(原料)に変化していくので、接続の準備中。

6. まとめ

廃棄物の処分はサプライチェーン排出量 Scope3、また2024年問題による物流コスト増などの観点より地産地消が理想となります。

埼玉県内にて廃棄物のお困りごとは

近くて、適切で、新しい事にも挑戦しているリサイクル会社

日本ウエスト関東株式会社にご相談下さい。

日本ウエスト関東株式会社

営業部 武内